

福祉のまち推進センター活動紹介

～発寒地区～

福祉のまち推進センターとは…

超高齢社会を見据え、地区社会福祉協議会(概ね連合町内会)ごとに設置し、歩いて行ける範囲(単位町内会ごと)で高齢者等の「見守り安否確認」「簡単な日常生活支援」を行うことができる体制を作り、お互いに支え合うやさしいまちづくりを目指しています。

基本目標

見守り活動・安否確認

孤独死や閉じこもりを防止する等のために、みんなで気配り・目配りできる見守り活動をすすめます。(町内会役員、民生委員・児童委員、福祉推進員・協力員)



簡単な日常生活支援

ゴミ出し、買い物、話し相手、外出時の付き添い等を必要とされる方へ、地域でできる範囲の支援を行います。



見守り・安否確認活動

活動者の研修会の開催

福祉推進員やボランティア協力員が、見守りなど実践活動のための研修を受講しています。



コミュニケーション研修会

地域であいさつ運動を進めるため福祉推進員やボランティア協力員がコミュニケーション技法を学んでいます。



学習・研修活動



障がいを理解する研修会

障がいのある方の現状や地域に求められることなどを学びます。

広報・啓発活動

ふれあいのまちはさむ

福まちの情報を年2回全戸配布してお知らせしています。



ふれあい交流活動



ひとり暮らし高齢者食事会

おひとりで暮らしている方々の交流と親睦を図るため、5会場で開催しています。

子育てサロン

福祉推進員や民生・児童委員、住民ボランティア等の方々が協力して月1回、3会場で開催しています。



発寒地区福祉のまち推進センター事務所

簡単な日常生活支援等について
(話し相手、ゴミ出しなど)
お気軽に、ご相談ください。
福祉推進員等ができる範囲内で
お手伝いいたします。



発寒5条3丁目 発寒まちづくりセンター内
電話667-7532 月・水・金曜13:00~15:30